

『信頼される学校』を目指す校内ルール

真庭市立落合小学校（R6年度）

【スローガン】（行動目標）

「教職員としての自覚と誇りをもって、責任を果たそう！」

《行動指針》（信頼される学校、信頼される教職員であるための心構え）

- 教育公務員としての自覚をもち、法令の遵守と服務規律の徹底に努める！
- 自分の言動に責任をもち、資質・能力の向上に努める！
- 子どもと共に学び、子どもの手本となる行動に努める！
- 何でも相談し、共に助け合える職場環境をつくる！
- 地域と連携し、交流を通して理解を深める！

【事故を未然に防ぐための行動】

〈交通安全・飲酒酒気帯び運転〉

- 時間に余裕を持って通勤する
- だろろ・ながら運転をしない
- 夜遅くまで飲酒しない

〈体罰・暴言〉

- 児童を尊重し大切にすることを意識を持つ
- カットになったら深呼吸を10秒する
- 児童への言葉遣いに気をつける

〈わいせつ・セクハラ・パワハラ〉

- 心身の健康を保つ
- 教職員同士で互いに声を掛け合う
- 複数対応を心がける

〈個人情報等の保護〉

- 個人が所有するPCやUSBメモリ等を校内のネットワークに接続しない（USBメモリ等の使用についての校内ルールに従う）
- 机上等を常に整理整頓する
- データは落小フォルダで管理する
- 校内でスマートフォンは持ち歩かない

〈個別の児童・保護者対応〉

- 電話は学校の電話を使用する（緊急等やむをえない場合は、自宅および携帯電話を使用し、電話の内容等を管理職に事後報告する）
- 私的なメールやSNS等でやりとりをしない。
- 個別対応の際は事前に管理職に報告する

〈学校徴収金の適正管理〉

- 現金を耐火書庫以外に置かない
- 集金後は迅速に支払いをする
- 検閲は複数で行う

【おかしいと感じた時、事故が起きた時の行動】

〈問題の予兆・兆候の把握〉

- ◇ 児童からの情報、声をよく聞く
- ◇ 報告・連絡・相談・確認の徹底
- ◇ 職員室の雰囲気作り（コミュニケーション）

〈相談体制の整備、保護者・地域との連携〉

- ◇ 保護者との信頼関係づくり
- ◇ 児童・保護者との教育相談の充実
- ◇ 外部機関等との連携

〈事実確認・初期対応〉

- ◇ 複数での事実確認及び共通確認
- ◇ リーダーシップのもと、迅速に対応
- ◇ 事実確認を記録に残し蓄積する

〈保護者会の開催、保護者への説明〉

- ◇ 事実を真摯に伝える
- ◇ 連絡方法は電話か家庭訪問
- ◇ 誠意を持って対応する

〈マスコミへの対応〉

- ◇ 電話等の対応は管理職が行う
- ◇ 教員は校外指導で児童を見守る
- ◇ 管理職が市教委等と連携を図る

〈児童の心のケア〉

- ◇ 登校後の児童の表情を観察する
- ◇ スクールカウンセラー等の配置を行う
- ◇ 全児童との面談を実施する

【行動チェック】『学期に1回は自分の行動を振り返ろう！』

（評価：○、×）

項目	チェックリスト	1学期	2学期	3学期
行動指針	教育公務員としての自覚をもち、法令の遵守と服務規律の徹底に努めている			
	自分の言動に責任をもち、資質・能力の向上に努めている			
	子どもと共に学び、子どもの手本となる行動に努めている			
	何でも相談し、共に助け合える職場環境をつくっている			
	地域と連携し、交流を通して理解を深めている			
未然防止	違反・事故を起こさないという強い決意で運転している			
	言葉遣いに気をつけ、不適切な言動（体罰や暴言も含め）はしていない			
	心身の健康に気をつけている			
	身の回りの整理整頓に気をつけている			
	情報を適切に管理している			
	児童・保護者への個別の対応は適切に行っている			
	学校徴収金の適正な管理を行っている			

